

ビズリーチ・キャンパス「OB/OG AWARD 2026」カルチャー賞グランプリを受賞 全社員参加型の採用活動が高い評価を獲得

三菱HCキャピタル株式会社(代表取締役 社長執行役員:久井 大樹/以下、当社)は、株式会社ビズリーチが主催する「OB/OG AWARD 2026」(注)において、カルチャー賞グランプリを受賞しました。本アワードは、OB/OG 訪問ネットワークサービス「ビズリーチ・キャンパス」を活用する企業の中から、学生との接点創出に関する革新的な取り組みを行う企業を表彰するものです。



近年、学生と企業の接点は多様化しており、学生は企業理解を深めるために社員との対話を重視する傾向が高まっています。一方で、人事部門だけで十分な接点を創出することには限界があり、採用競争力の維持・向上や、入社後のミスマッチの防止が課題となっています。

こうした課題に対応するため、当社は 2024 年度より「ビズリーチ・キャンパス」を活用し、学生とのコミュニケーション機会の創出および質の向上に取り組んできました。具体的には、人事部門だけでなく全社員が採用活動に主体的に関わる「全社で採用に参画する文化」の醸成に取り組んでいます。約 200 名の社員が採用活動に参画し、学生との面談に積極的に対応した結果、学生からの面談依頼に対する当社の面談承諾率は、2024 年度・2025 年度ともに 97%と高い水準を維持しています。

こうした取り組みにより、学生が社員の生の声に触れる機会が増えたことで当社への理解が深まり、面談を実施した学生は、未実施の学生と比較して選考通過率および内定承諾率が高い傾向にあります。

また、本取り組みは学生との接点創出だけでなく、参加した社員にとっても、自らの仕事の意義や当社の魅力を改めて認識する機会となっており、社員エンゲージメントの向上にもつながっています。

こうした全社員が採用活動に参画する文化の醸成と、それを通じた学生との接点創出に向けた取り組みが評価され、当社はカルチャー賞グランプリを受賞しました。

当社は、2026～2028 年度中期経営計画において、「人財・カルチャー」を企業価値向上の推進力のひとつと位置づけています。本取り組みも、その実現に向けた具体的な施策の一つです。

今後も、学生との対話を通じて相互理解を深めるとともに、次世代を担う人財との接点を広げ、将来にわたる関係構築に取り組んでいきます。

(注) 株式会社bizリーチ「OB/OG AWARD 2026開催」

<https://www.bizreach.co.jp/pressroom/pressrelease/2026/0729.html>

■三菱HCキャピタルグループについて

三菱HCキャピタルグループは、国内外で約 8,000 名の従業員を擁し、主に法人向けにさまざまな機器・設備・車両や航空機・海上コンテナ・鉄道貨車などを対象として、世界 20 カ国以上でリース・ファイナンス事業を展開、さらに、不動産再生事業や再生可能エネルギー事業などに事業領域を拡大しています。これらのビジネスを通じてお客さま・パートナーとともに新たな社会価値を創出することで、社会的課題の解決、ひいては持続可能で豊かな未来の実現に貢献していきます。

詳しくは、三菱HCキャピタルのウェブサイトをご覧ください。

<https://www.mitsubishi-hc-capital.com/>

■本件に関するお問い合わせ先

三菱HCキャピタル株式会社

コーポレートコミュニケーション部

〒100-6525 東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号

TEL 03-6865-3002

以 上